



縁起物のひとつ 招き猫  
まゆ玉に見入る観光客ら

## 華やかな雰囲気演出

### まゆ玉飾り展示

二月一日から、弘法の湯長岡店特設会場内で、まゆ玉飾りの展示が始まりました。

まゆ玉教室の講師や生徒らが一つひとつ丁寧に作り上げた色とりどりのまゆ玉が竹に飾られ、訪れた観光客や市民らが、華やかな雰囲気を楽しんでいます。

飾りには、今年の干支であるイノシシや鶴、鶴亀やきんちやくなどの縁起物のほか、今年初めて交通安全関係の力エル（無事帰る）、黄色い帽子などが登場しました。

まゆ玉飾りは、昭和三十年代前半ごろまで、養蚕が盛んだった旧伊豆長岡町で続いていた風習で、本物の団子を木に飾っていたもの。現在は、芸妓衆や旅館のおかみなどが着なくなった着物等を使ってまゆ玉を再現しています。

展示は午前十時～午後十六時まで。入場は無料で、三月十一日までの開催です。

## 待望の地元公演

### Ken Naoko Love Life Live

2月18日、アクシスかつらぎ大ホールで、研ナオコさんのコンサート「Ken Naoko Love Life Live」を開催しました。

テレビのバラエティー番組で活躍している研さんが芸能生活35周年を迎えての、待望の地元公演が実現。満員となった会場では、観客がユーモアあふれるトークを楽しむとともに、これまで歌い続けてきた数々の名曲を堪能し、大きな拍手を送っていました。



抜群の歌唱力で観客を魅了した研さん



寄贈された消防車を前に、目録を受け取る仁藤会長（右）

## 海外で活躍を

### 0分団消防ポンプ車寄贈

二月五日、市役所伊豆長岡庁舎駐車場で、消防ポンプ車寄贈式が行われました。

寄贈されたポンプ車は、昭和五十七年に旧伊豆長岡町堀之上区を管轄する伊豆長岡方面隊第三分団に配備され、平成十二年からは、役場消防隊0分団として二十四年間に渡り、稼働してきたものです。

発展途上国で再利用してもらうため、このたび、海外支援協会あてに寄贈が決まりました。式では、市長から同協会の仁藤会長に目録が渡され、海外での最大限の利用をお願いしました。

## PHOTOぎやらり〜

### 迫力満点の「鶴踊り」を披露した長岡中学校の生徒たち



## 頼政や鶴に扮して妖怪退治

### 第四十二回鶴ばらい祭

一月二十八日、湯らつくす公園とアクシスかつらぎふれあい広場で、第四十二回鶴ばらい祭を開催しました。

このお祭りは、約八百年前に源頼政が宮中に夜な夜な出没する頭は猿、胴体は虎、尾は蛇という妖怪「鶴」を退治した故事にちなみ毎年行われているものです。長岡中学生による鶴退治を再現した鶴踊りが披露され、観光客や市民らが鶴のユーモラスな動きや俊敏な太刀裁きに見入りました。

そのほか、芸妓連による春の舞、福を呼ぶ餅まきも行われ、集まった観客を盛り上げました。



祝賀会では互いの近況報告をしながら、交流を深めました

## ようこそ長岡京市訪問団

### 姉妹都市祝賀会

昨年十一月に姉妹都市提携を結んだ京都市訪問団が、一月二十八、二十九日に当市を訪れました。一行は、市長や正副議長ら行政団十六人と市民団二十八人。

初日は、中央図書館で狩野川のアユや狩野川台風などの展示物の見学や湯らつくす公園で鶴ばらい祭を鑑賞。これに続き、宿泊場所のサンバレー富士見では、姉妹都市盟約締結記念祝賀会が行われ、伊豆の国市交流協会の会員らと交流を深めました。

二日目は、いちご狩りを楽しみ、まごころ市場やかつらぎ山パノラマパークを訪れた後、帰路につきました。